

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ

会報



会 長 中武泰一郎
副会長 函 師 義 孝
幹 事 藤 本 範 行
例会日 毎週木曜日 12:30~
例会場 ホテル泉屋 2F
事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 1711 回 平成 23 年 10 月 6 日プログラム

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 月初めのセレモニー |
| 2. ロータリーソング | 8. BOX披露 |
| 国家、奉仕の理想 | 9. 各委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 外部卓話 |
| 4. 会長の時間 | 11. 次週例会案内 |
| 5. 幹事報告 | 12. 点 鐘 |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 長峯 基

中部分区ガバナー補佐 林 務

2730 地区テーマ

とにかく「善いことをしよう。」

高鍋ロータリークラブテーマ

原点をみつめ「団結」「創造」「挑戦」

10月の月間テーマ

職業奉仕月間・米山月間

本日の例会案内

*米山ランチ

*月初めのセレモニー（誕生日6名、結婚祝3名）

*外部卓話—GSE ドイツ派遣メンバー稲森 愛様

*例会終了後理事会

次週例会案内；10月13日（1712回）

*クラブフォーラム

第 1710 回 例会内容

■会長の時間

左右学

「左右」を切り口にすれば、自然・生命・文化といった様々な分野を横断的に研究できるそうです。「対角線の科学」ともよばれているそうです。

私達の日常にも、台風の渦・天体の回転等があります。

時計回りを「右回り」と言って、ネジも人間が時計回りに回すのが右巻きのネジというように決められてきた。

しかし、右ネジも反対から見れば反時計回りというわけで、左右というのはある意味で曖昧である。曖昧であるからこそ、いろんな世界でいろんな角度から「左右」ということを考える事が出来る。

ところで少なくとも、5000年前に地球上にいた人間の9割は右利きだったようです。洞窟に残っている絵が左右どちらの手で描かれたか。出土された土器等がどちらの手で作られたかという事で分かってきている。

時代をさかのぼると、200万～250万年原人類では、右利きは59%だったという事です。

原人類の作った石器を調べた結果から得られたもので、

会長 中武泰一郎君



かなり正確なデータと言える。

サル・チンパンジーを研究してみると、様々な実験結果から50%が右利き。つまり利き手はないということにもなりそう。人類が誕生してからも、しばらくは利き手というものはなかった。250万年～300万年という人類の歴史が、90%を右利きにする歴史。人間の道具の発達と脳の発達の関係が、右利きが増えたことにつながった。

大脳には、左脳と右脳。左脳は右半身。右脳は左半身につながっている。感覚・運動といった機能レベルでは、左と右に違いはない。左脳は、言語コミュニケーションに結びついている。人類は、言葉の発達に伴い左脳が刺激・強化され、それにより右半身の運動能力が発達した右利きの比率が高まった。

1万年前の旧石器時代になると、大きな石から均質な石器を大量に作る。高度な技術が生まれている。個々の作業を組み合わせて段取りを組み、仲間と共同作業で、時間をかけて作りあげて行く。これは、個々の単語を組み合わせて、何かを伝えるための文章を作るという言語の構造と同じ。最初は左右両方の手を使って作業。道具の発達と共に作業が複雑化。その為に、頭の中で色々考える。それが言語活動を担当している左脳を刺激。言葉の発達を促し、右利きの比率を高めていった。

「口八丁手八丁」もあながちいい加減ではないような気もいたしますが。

■幹事報告

<文書案内>

- *ロータリー米山豆辞典
- *佐土原RC例会案内
- 10/5 会員卓話一日高君
- 10/12 会員卓話一林君
- 10/19 職場訪問
- 10/26 夜間例会

幹事 藤本範行君



◇新入会員卓話

池部文仁君



◆出席報告

出席リーダー 福本幸良君

出席状況

会 員 数	45 名
出席会員数	37 名
ホーム出席率	84.09%
前々回修正出席率	79.07%



◇クラブフォーラム



SAA 桑野君

◆BOX披露

親睦活動リーダー 石田喜克君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

藤本範行君 本日は新入会員の青木君、池部君お二人の卓話を楽しみにしています。



◇新入会員卓話

青木善明君



田中君



平山君



石田君



井上君

紙芝居

「こうていペンギン君 と ひていペンギン君」

